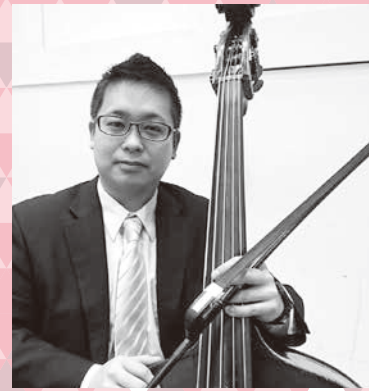


いつも広響を応援してくださる皆様、あらためまして、昨年12月に入団致しました藤丸大輔です。あっという間に3ヶ月が経ちましたが、刺激的で充実した日々を送らせて頂いています。

さて、私の楽器との出会いですが、始まりは中学校で吹奏楽部に入学したことでした。1年生の途中から楽器庫に眠るコントラバス(当時は名前すら知らなかった…)の物珍しさに魅かれて弾き始めたのですが、2年生に上がる時に東京から鹿児島に転校することになりました。転校先がだいたい田舎だったためコントラバスはないだろうなとすっかり諦めていたのですが、なんと二台もあったのです!一台は壊れ、もう一台には修正ペンで「ハイキ」と書かれていましたが、それでも楽器があったことが嬉しくて「ハイキ」を使っていました。ただ、特に活動が盛んな部ではなく、部員もさぼりがち…当然私もその一人によく怒られていました。

そんな私が音楽の道を目指そうと思ったのは高校受験の時。人とは別のことをしたい!と思い、考えたのが調理か音楽という極端な選択。しかし食べるのは大好きでも好き嫌いが多かった(今はずいぶん克服しましたよ)、必然的に音楽科のある高校を受験することに。その時に本格的なレッスンを初めて受けて以来、弾くことが楽しくなり、ちゃんと練習するようになりました。またその頃に、授業でベートーヴェンの運命の映像を見て、オーケストラに強い憧れを抱いたことを覚えています。

その後、高校では吹奏楽に明け暮れ、沖縄県立芸大に進学することができましたが、憧れのプロオーケストラの演奏を音楽専用ホールで聴くことができたのはやっと大学3年生になってからでした。サントリーホールで聴いた四方八方からの響きに包まれる感動は、一生忘れられません。今その響きを奏でる立場となり、昨年(まだ入団前でしたが)広響のサントリーホール公演にも出演させて頂き、大変感慨深いものがありました。広響の一員であることを誇りに、皆様の「音楽との新たな出会い」や、子どもたちの「憧れ」になれるような演奏をしていけたらと思っています。



コントラバス奏者
藤丸 大輔

皆さまはじめまして!今年の1月から広島交響楽団に仲間入りしました古本大志と申します。オーケストラでも特に大きな楽器のチューバという楽器を演奏しています。僕がこの楽器に出会ったのは、姉の影響で入学した吹奏楽で、最初に希望した楽器はチューバより小さなユーフォニアムという楽器でした。入学して半年後、先輩方が引退して、チューバパートは0人に。そんな時、顧問の先生から自宅に電話があり「おまえチューバ好きか?」との問いに特に何の感情もなく「嫌いじゃないです。」と返答して、翌日からの楽器が変わりました(笑)一週間くらいで、ほとんど吹けない状態で合奏に参加した時に、「やっぱりチューバがいると違うなー。」との顧問の言葉に気をよくして、そこからどんどんチューバが楽しくなりました。高校進学の時も「吹奏楽が盛んなところ!」だけが目的で進学。この頃は全くオーケストラには興味がなく、吹奏楽一色でした。音楽大学に進学した理由も「上手な吹奏楽をしたい!」それだけを目標に勉強して、愛知県立芸術大学に無事入学。そして、先輩に誘われたニューヨークフィルの浜松公演マーラー交響曲1番「巨人」を聞いた時にとてつもない衝撃を受けて「ニューヨークフィルって凄い!」という感情と共にオーケストラそのものに興味をいだくようになりました。大学を卒業して、東京でフリー奏者として10年目という節目の年に広島交響楽団のオーディションに合格できたことはとても嬉しく思っています。まだまだ馴れないことや解らないことも多いですが、今は毎日が本当に楽しいです!そして、大学の時に衝撃を受けたような演奏をお客様にお届けできるように努め頑張ります!よろしくお願いたします。



チューバ奏者
古本 大志

編集 後記

新たなシーズンが始まりました!トレンド広響も新シーズンの開幕に合わせ誌面を刷新し、新たな装いとなりました。本年度は秋山和慶音楽監督・常任指揮者のファイナル・シーズンとして、広響との集大成をお届けします。広響の演奏会や最新情報は公式 FacebookやTwitterで!

公益社団法人 広島交響楽協会

(受付時間 平日9:00~17:20)
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081
URL <http://hirokyo.or.jp> E-mail info@hirokyo.or.jp

TREND HIROKYO

トレンド広響
No.84
2016年春号



公益社団法人 広島交響楽協会

〒730-0842 広島市中区舟入中町9-12 舟入信愛ビル3F
TEL 082-532-3080 FAX 082-532-3081 URL <http://hirokyo.or.jp> E-mail info@hirokyo.or.jp

秋山和慶音楽監督・常任指揮者 ファイナル・シーズン幕開け

いよいよこの4月から秋山和慶の音楽監督・常任指揮者としてのファイナル・シーズンが幕を開けました。秋山和慶は1996



音楽監督・常任指揮者 秋山 和慶

年6月に初めて広島交響楽団を指揮し、1998年以來ミュージックアドバイザー、音楽監督・常任指揮者を歴任し、早くも20年の月日を迎えるとしています。プロ改組25周年、広響ロシア(サンクトペテルブルク)公演、300回記念定期、プロ改組40周年、創立50周年、指揮活動50周年、被爆70年でのマルタ・アルゲリッチとの共演など、広響との20年間には数え切れないほどの歴史が詰まっています。また、それはいつも広響を応援してくださる皆様との歴史でもあります。今季は皆様方のあたたかいご声援に秋山和慶からの感謝を捧げる1年として、「感謝を込めて」をテーマにバラエティに富んだプログラムをおおくりします。

シーズン最初の演奏会は、秋山のタクトによるロシア音楽で幕を開けます。9月の第363回定期演奏会では、広響コンサートミストレスの蔵川瑠美がソリストデビューし、秋山が深い造詣を持つアメリカ音楽をお届けします。

そして、音楽監督・常任指揮者としての最後の定期演奏会となる3月の第368回定期演奏会では、リヒャルト・シュトラウスの大曲「英雄の生



下野 竜也

涯]で自身の生涯を振り返りつつ、広響との集大成を飾ります。一方、7月の第362回定期演奏会では、次期音楽総監督として秋山からのバトンを託される下野竜也が「シャコンヌ」や「レクイエム」を取り入れた、平和都市広島のオーケストラを率いる強い決意を感じさせるプログラムで登場します。世界的に活躍する巨匠マティアス・パーメルと広島が世界に誇るピアニスト萩原麻未が満を持して登場する「平和の夕べ」コンサート、4月より広島交響楽団「ミュージックパートナー」に就任し、広響と三度目の共演にして「指揮者なし」で「未完成交響曲」に挑むフォルクハルト・シュティイデの第361回定期演奏会にもどうぞご期待ください。



萩原 麻未 ©Akira Muto

このほか、秋山和慶のディスカバリー・シリーズではモーツァルトの作品を主軸に、広響の才能あるメンバーをソリストに交えて様々な作曲家の作品をご紹介します。音楽の花束~広響名曲コンサートの3回も、春・秋・冬と皆様によりお楽しみいただけるよう、それぞれ個性豊かで充実した内容といたしました。

秋山音楽監督・常任指揮者が築いてきた広響との歴史を継承しながら、更なる飛躍を図ってまいりますので、今後とも皆様のご声援をよろしくお願い申し上げます。

【重要なお知らせ】

5月14日(土)第360回定期演奏会
指揮者および曲目変更について

詳しくは中面をご覧ください



今年のゲストシンガーは
森山良子さんに決定!

Energia2016 広響POPS CONCERT

日時 2016年5月19日(木)
18:45開演(18:00開場)

毎年完売御礼の「エネルギア広響ポップスコンサート」を5月19日(木)フェニックスホールにて行います。

指揮・アレンジは藤野浩一さん。ゲストシンガーは、「さとうきび畑」「涙そうそう」など数多くのヒット曲を持ち、透明感のある歌声と歌唱力で、今なお幅広い世代から支持され続けるアーティスト、森山良子さんです。森山良子さんの歌声と、広響の壮大なオーケストラ演奏のコラボレーションが楽しめるエネルギア広響ポップスコンサートをお楽しみに!

チケットは市内主要プレイガイドと広島FM、広響事務局にて販売中です。

5月14日(土) 第360回定期演奏会 指揮者および曲目変更のお知らせ

この度、広響「第360回定期演奏会」に出演を予定しておりました、指揮者のネーメ・ヤルヴィ氏が体調不良により広響への出演が不可能となりました。

代わりに以下内容により「第360回定期演奏会」を同じく《プレミアム定期》として開催させていただきます。なお、この度の変更に伴う会費の払い戻しおよび、入場料金等の変更はございません。

5月14日(土) 15:00開演(14:00開場)
広島文化学園HBGホール
指揮:ヨエル・レヴィ ピアノ:レミ・ジュニエ
[曲目]ベートーヴェン/ピアノ協奏曲第3番ハ短調 Op.37
ショスタコーヴィチ/交響曲第5番ニ短調 Op.47「革命」

指揮者のヨエル・レヴィ氏は1988年~2000年にかけてアトランタ交響楽団の音楽監督を務めた世界的マエストロです。

ピアニストのレミ・ジュニエ氏は、ボン国際ベートーヴェン・ピアノ・コンクールで史上最年少入賞を果たし、2013年のエリザベート王妃国際音楽コンクールでは、二十歳という若さで第2位に輝いた俊英です。

皆様には諸事情をご推察いただきご理解賜りますとともに、この度の公演に一人でも多くのお客様に足をお運びいただきますよう切にお願い申し上げます。



ヨエル・レヴィ ©K.Abosch



レミ・ジュニエ ©Marc ROGER

フォルクハルト・シュトイデ氏が 広島交響楽団 ミュージックパートナーに就任

ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスターのフォルクハルト・シュトイデ氏が4月より広響ミュージックパートナーに就任いたしました。シュトイデ氏は2013年の広響創立50周年定期で初共演して以来、2015年の定期演奏会とそれぞれ指揮者なしでの交響曲演奏を披露し、世界最高峰のコンサートマスターとしての存在感を示しました。6月の第361回定期演奏会では、就任披露公演として、シューベルトの「未完成交響曲」他に挑みます。

今後もミュージックパートナーとして継続して協演を続けてまいります。皆様ぜひご期待ください。



テレビマンユニオンチャンネルと広響チャンネルにて動画をご覧いただけます。



テレビマン
ユニオンチャンネル



広響
チャンネル



ピース・アーチ・ひろしまプロジェクト「クラシック・コンサート」に
広響が出演します



小林愛実 ©Akira Muto

広島県が中心となって展開するピース・アーチ・ひろしまプロジェクトによる平和のメッセージ発信として開催される「クラシック・コンサート」に広響が、世界で活躍するオーケストラやソリストと共演し、ショパンのピアノ協奏曲とベートーヴェンの「第九」を奏でます。

〈ピース・アーチ・ひろしまプロジェクトとは…〉
音楽によって広島から世界へ平和のメッセージを強く発信するとともに、平和貢献活動を持続的に支援できる仕組みの構築を目指すプロジェクトです。

ピース・アーチ・ひろしまプロジェクト「クラシック・コンサート」
2016年7月23日(土) 15時開演 広島文化学園HBGホール

[プログラム] ショパン/ピアノ協奏曲第1番ハ短調 Op.11
ベートーヴェン/交響曲第9番ニ短調 Op.125「合唱付き」

[出演] 指揮:秋山和慶 管弦楽:広島交響楽団、シンフォニア・ヴァルソヴィア
ピアノ:小林愛実(ショパン国際ピアノコンクール2015 ファイナリスト)
独唱:ニコール・カベル(ソプラノ)、藤村実穂子(メゾ・ソプラノ)、
クリスティアン・エルスナー(テノール)、アダム・バルカ(バス)
合唱:東京オペラシンガーズ

[チケット料金] ※入場料には寄付金の500円を含んでいます。
S席:6,500円/A席:6,000円/B席:5,500円

[チケット発売日]4月下旬予定

【お問い合わせ先】
「ピース・アーチ・ひろしま」
プロジェクト実行委員会
TEL:082-223-6311



1月24日(日)に開催いたしました第356回定期演奏会で実施された広島県警察とのコラボ企画「アンダー100作戦with広島交響楽団」にて、広島県警察の啓発活動に協力したとして、広島県警察より感謝状をいただきました。広島県警察本部にて行われた贈呈式では、宮園司史本部長から金田幸三理事長へ感謝状が贈られ、金田理事長は「今後も音楽を通じて平和な世界、安全・安心な社会の実現に協力していきたい」と御礼と決意を述べました。

比治山女子中学・高等 学校へ感謝状を贈呈 させていただきました



比治山女子中学・高等学校様には毎年新春1月に、生徒さんを対象とした広響の芸術鑑賞を実施いただいています。広響にとって、いつも新年の年初めの公演でもあります。また、昭和42年以來毎年実施いただいている、広響の公演の中でも最長の公演の一つで、2016年は50年目の節目の公演でもありました。この度、長年に渡るご開催に感謝状を贈呈させていただきました。

中期定期、ディスカバリー、 名曲コンサート 会員募集中

中期定期会員

8月の「平和の夕べ」コンサート+9月から11月までの定期演奏会(全4公演) S席16,500円
A席15,000円
B席13,500円

ディスカバリー会員

モーツァルトの作品を軸に、広響メンバーをソリストに交えたディスカバリー・シリーズ「Gift」(全4公演) S席16,600円
A席13,400円
B席10,200円
学生 3,200円
※その他広響会員に入会されている方は割引料金になります。

名曲コンサート会員

クラシックの名曲を、華やかな会場でご鑑賞いただく名曲コンサート(全3公演) S席 8,800円
A席 6,700円

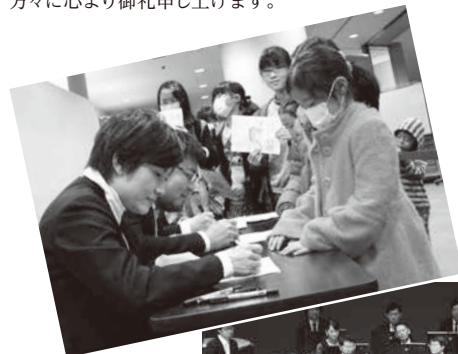
お申込みは広響事務局

☎082-532-3080までお電話ください。

音楽の芽 プロジェクト

2016マイタウン オーケストラ広響が 終了しました

広島市内8区のホールを巡回する「2016マイタウンオーケストラ広響」の全公演が終了しました。今年は「オーケストラ・プレゼントボックス〜とびだす!世界の音楽」と題し、オリンピックイヤーの2016年にちなんで様々な国の音楽家の作品をお届けしました。各区の公演では、終演後に指揮者と楽団員によるサインコーナーも開催され、多くのお客様で賑わいました。また、PTA協議会による、東日本大震災により親を失った子ども達への就学支援の募金活動を2014年に引き続き行いました。ご協力いただきました多くの方々へ心より御礼申し上げます。



オーケストラの日 「ふるさとシンフォニー」を 開催しました

3月27日(日)「オーケストラの日コンサート」として「ふるさとシンフォニー」を尾道市にある因島南小学校で開催しました。昨年4月に尾道市立土生小学校・田熊小学校・三庄小学校を統合して開校した因島南小学校。指揮者体験などのほか、校歌の演奏には児童がヴァイオリンで加わり一緒に演奏しました。地域の皆さんも多数ご出席いただき、大変喜んでいただきました。



広響NEWS

▶コントラバス奏者の斎藤賢一が3月31日付で定年退職いたしました。今後は契約団員として活動します。引き続きのご声援、よろしくお願いいたします。

退団のお知らせ

ヴァイオリン奏者の青山朋永が3月31日付で退団いたしました。本人からのメッセージです。



「この度、約15年間在籍した広島交響楽団を退団させていただくこととなりました。

思えば、演奏会ではいつも温かいお客様に迎えられ、見送られてきたように思えます。心から感謝いたします。これからも、広島交響楽団への変わらぬご声援をお願い申し上げます。ありがとうございました。」

▶事務局マーケティング・ディレクターの荻原忠浩が3月31日付で退職いたしました。

▶事務局担当の安田朋世が3月31日付で退職いたしました。

クラリネット奏者の橋本眞介が3月31日付で退団いたしました。本人からのメッセージです。



「3月末をもちまして広響を退団いたしました。これからは主に教育機関に入ります。

このオーケストラで26年間体験した事、感じたこと、プロの現場を若手に伝えていきます。広響での大切な思い出は記憶と共に心に一杯刻まれています。広響はもっと活躍します。間違いありません。世界に誇る団結力ですから。これからも広響へのご声援をどうぞよろしくお願いいたします。」

公開練習のお知らせ

入場
無料

【場所】アステールプラザ内
オーケストラ等練習場
【時間】10:30~16:00

広響の活動をより多くの方にご理解いただくため、定期演奏会の練習を公開しております。コンサートまでの音づくりの現場をご覧いただけるまたとない機会です。お誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください。(就学前のお子様の同伴はご遠慮ください。)

練習中は随時入退場できますが、昼休憩の間はご入場いただけません。また、練習は早く終了する場合がございます。予めご承知おきください。

♪4月の予定
4/14(木)・15(金)・16(土)
【第359回定期演奏会(4/17)のリハーサル】

♪5月の予定
5/12(木)・13(金)
【第360回定期演奏会(5/14)のリハーサル】

♪6月の予定
6/8(水)・9(木)
【第361回定期演奏会(6/10)のリハーサル】

移動 音楽鑑賞教室

6/14(火)
安田小学校
音楽鑑賞教室

6/16(木)
尾道市立重井小学校
音楽鑑賞教室

※入場は関係者のみ